

天草西海岸サンセットライン



市では、天草西海岸の財産である夕陽を活用した地域づくりと活性化を目的として、「宝の海・夕陽日本一づくり事業」を地域住民と協働で進めています。同事業では、牛深・天草・河浦地区の住民によるワークショップ（研究会）や検討会の開催を通して、平成23年6月に、天草西海岸から望むことができる夕陽観賞スポットの中から特に優れた8カ所を「天草夕陽八景」として決定。そして昨年12月には、同八景をはじめ周辺の観光スポットを含めたルートを設定し、その愛称を「天草西海岸サンセットライン」に決定しました。今後は、天草西海岸地域に点在する観光スポットを線で結んだ天草西海岸サンセットラインを広くPRすることで、観光客の誘客と地域づくりにつなげていきます。

VOICE ~声~



あつむ 大里集さん
(天草町高浜)

地域の特性を生かして

天草夕陽八景と天草西海岸サンセットラインを決める検討会に参加し、皆さんのこの事業にける意気込みを感じることができました。今後も行政と一体となって、地域の特性を生かした取り組みを進めていきたいと考えています。

大会・合宿誘致の取り組み

市では、交流人口の増加による経済発展を図るとともに、市内公共施設の活用促進を目的として、各種団体・学校が行う大会・合宿の誘致に取り組んでいます。そこで今号では、これまでの取り組み状況や実績などについてお知らせします。

取り組み状況

市内で宿泊を伴う大会や合宿等を実施する各種団体・学校を対象に、宿泊経費などに補助金を交付する大会等誘致事業補助金を平成18年度に創設しました。また、市内の宿泊施設や公共施設の所在地・規模などをまとめたホームページを開設したほか、ガイドブックを作成。さらに、九州内の中学・高校や大学、実業団を直接訪問するなどのPR活動を行っています。



▲ガイドブック

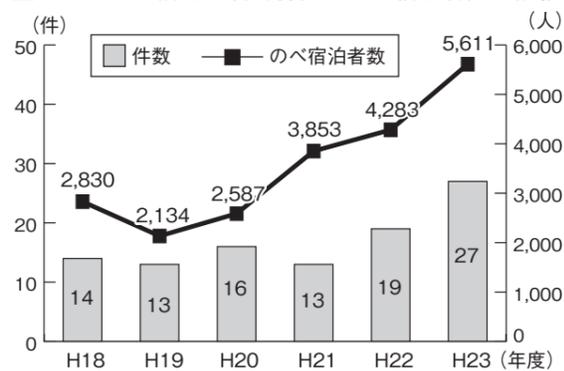
取り組み実績

このような取り組みを通して、市内で実施される大会や合宿は徐々に増えています。グラフ1は、平成18年度から同23年度における同補助金の利用件数と、のべ宿泊者数の推移です。利用件数は増加傾向にあるほか、のべ宿泊者数は約2倍に増えています。

経済効果は約5,330万円

平成23年度に同補助金を利用した団体などから提出された事業実績書をもとに、この取り組みによる市への経済効果を試算しました。宿泊費や施設利用料などの直接的な効果として約3,630万円、そして、交通費のほか大会・合宿参加者の消費活動（飲食費、おみやげの購入など）を含めると約5,330万円の経済効果があつたと試算されます。市では、今後も大会・合宿を積極的に誘致し、交流人口の増加による経済発展を図っていきます。

◆グラフ1...補助金利用件数とのべ宿泊者数の推移



大会等誘致事業補助金のご案内

◆対象＝市内の宿泊施設（研修施設や合宿所を除く）にのべ25人以上の宿泊を伴う大会や合宿。

◆補助対象経費＝宿泊料や施設利用料など。

◆補助額＝宿泊人数により右表のとおり。

◆申請方法＝本庁（別館）・商工観光課に備え付けの申請書に必要事項を記入のうえ、大会・合宿実施日の1週間前までに同課へ提出してください。なお、申請書は市合宿案内ホームページでも取得できます。

[ホームページアドレス]

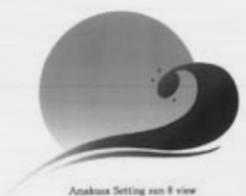
<http://www.city.amakusa.kumamoto.jp/gassyuku/>

◆補助金額

宿泊者のべ人数	補助金額
25人以上50人未満	25,000円
50人以上100人未満	50,000円
100人以上300人未満	100,000円
300人以上500人未満	200,000円
500人以上	300,000円

天草夕陽八景のロゴマークを作成、現地には標柱を設置します

天草夕陽八景をよりPRするため、ロゴマークを作成しました。また、天草夕陽八景選定地の現地には、目印として標柱を設置します。この標柱には、選定地から見る事ができる夕陽の見どころのほか、夕陽が沈む方角を季節ごとに記載します。



※『天草西海岸サンセットライン』についての詳しいことは、牛深支所・産業振興課 ☎③2111、天草支所・総務市民課 ☎④1111、河浦支所・総務市民課 ☎⑥1111へ。

【問い合わせ先】本庁（別館）・商工観光課 ☎②1111内線2555